

平成24年度東京都脳卒中医療連携推進事業の取組について

1 脳卒中医療連携の推進

(1) 東京都脳卒中医療連携協議会

ア 開催

平成 24 年4月 20 日(第1回)、平成 24 年8月1日(第2回)

イ 協議内容

- ・東京都脳卒中救急搬送体制の評価検証
- ・東京都保健医療計画の改定

(2) 東京都脳卒中医療連携協議会 評価検証部会

ア 開催 平成 25 年1月8日

イ 検討内容

第2回東京都脳卒中救急搬送体制の実態調査結果の分析・検証

2 脳卒中に関する普及啓発

(1) 脳卒中週間(5月25日～31日)

脳卒中の発症が疑われる具体的な症状などを紹介し、速やかな 119 番について都民への普及啓発を図った。

(2) 脳卒中発症時に速やかな 119 番を促す動画(北多摩西部作成)を掲出

- ・YouTube「東京都チャンネル」(H25.2)
- ・東京都福祉保健局 Twitter(H25.3)



3 救急搬送・受入体制の構築

第2回東京都脳卒中救急搬送体制実態調査結果を分析・検証

4 地域連携の取組

(1) 東京都脳卒中地域連携診療計画書(標準パス)の Excel 版を作成し、ホームページに掲載

(2) 東京都脳卒中地域連携パス合同会議を開催

第1回・・・平成 24 年6月9日(土曜日) 参加者数:539名

- ① 「聖路加国際病院における脳卒中連携の実際」
東京東部脳卒中連携協議会
聖路加国際病院 脳神経外科医長 篠田 正樹 先生
- ② 「脳出血患者から見た維持期医療機関の重要性」
区東部脳卒中医療連携パス
東京都立墨東病院 脳神経外科部長 井手 隆文 先生
- ③ 「北多摩西部脳卒中地域連携パス協議会
平成 22～23 年度連携パス運用実績の報告」
北多摩西部脳卒中地域連携パス協議会
東大和病院 副院長(脳神経内科) 角田 尚幸 先生

第2回・・・平成 24 年 10 月 13 日(土曜日) 参加者数:470名

- ① 「脳卒中連携パスにおける NIHSS の重要性」
一般社団法人脳卒中地域医療連携パス協会
東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座
准教授 角田 亘 先生
- ② 「足立区『脳卒中』情報ネットワークの取組みと現状・今後の課題」
足立区脳卒中情報ネットワーク
医療法人社団成和会 西新井病院 院長 安部 裕之 先生
- ③ 「北多摩北部医療圏での脳卒中地域連携パスの取組みについて」
北多摩北部脳卒中連携パス研究会
小平中央リハビリテーション病院
リハビリテーション科 科長 島崎 重和 先生
- ④ 「『西多摩、医療・福祉地域連携マニュアル』について」
西多摩地域脳卒中医療連携検討会
小机クリニック 院長 小机 敏昭 先生

第3回…平成 25 年2月2日(土曜日) 参加者数:472名

- ① 「区西南部脳卒中地域連携パスの運用状況と維持期連携」
区西南部医療圏脳卒中医療連携検討会
JR東京総合病院
リハビリテーション科 部長 田中 清和 先生
- ② 「東京都区西北部脳卒中ネットワークの現況と課題」
東京都区西北部脳卒中医療連携検討会
日本大学医学部附属板橋病院
救命救急センター 教授 木下 浩作 先生
- ③ 「南多摩圏域脳卒中連携に関する調査結果
～南多摩医療圏での現状と課題～」
南多摩保健医療圏脳卒中医療連携協議会
東海大学医学部附属八王子病院
救急センター長 徳岡 健太郎 先生
- ④ 「維持期における老人保健施設の役割」
北多摩南部脳卒中ネットワーク研究会
介護老人保健施設ハウスグリーンパーク
リハビリテーション課 課長 矢野 理恵 先生